



## 「やってみよう！」があふれる学校を目指して

校長 内藤 彰

校庭の草花が春の光を浴びて輝き、新しい生命の息吹を感じる季節となりました。保護者の皆様、お子様のご進級、誠におめでとうございませう。本日、令和八年度の始業式を執り行い、秋葉台小学校の新しい一年がスタートしました。久しぶりに登校した子どもたちの、一つ上の学年に進んだという誇らしげな表情や、新しいクラスメートとの出会いに目を輝かせる姿を見て、私自身も身の引き締まる思いです。そして明日はいよいよ入学式です。元気な新一年生を迎え、全校児童が揃うことで、学校はさらに活気に満ちあふれることでしょう。この新鮮な決意と期待を大切に育み、子どもたち一人一人にとって、学びと成長に満ちた充実した一年にしていきたくて考えております。

さて、今年度の本校は、「やってみよう！～主体的に学び、共に高め合う学校～」というスローガンを掲げ、学校経営を推進してまいります。私たちが生きる現代社会は、変化が激しく、正解のない問いに立ち向かう力が求められています。このような時代を生き抜く子どもたちにとって最も大切なのは、「失敗を恐れず、自ら一步を踏み出す挑戦の心」です。実は、この春、ある卒業生から一通の温かな手紙を受け取りました。そこには、私の胸を熱くさせる言葉が綴られていました。

この手紙を読み、子どもたちは、「やってみよう」という挑戦のプロセスの中にこそ、本当の学びと、自分を肯定する強さを見出しているのだと気付きました。彼女が綴ってくれた「結果よりも、がんばれたことが大事」という言葉は、まさに本校が目指す教育の核心です。

本校では、日々の学習を単に「教えられるもの」ではなく、自ら問いを見つけ、解決しようとする「自分ごと」へと変えていく教育を重視します。子どもたちが「なぜだろう?」「これをやってみよう!」と目を輝かせる瞬間を、授業や体験活動の中に数多く創り出していきます。

この「やってみよう!」という姿勢は、近年の研究でも、個人の幸福度 (well-being) を高めるため

卒業生の手紙より抜粋

いままでありがとうございました。私は校長先生がいつもいっていた「やってみよう」をやってみました。心がおれるようなこともありました。先生のお言葉どりの「やってみよう」という曲をいつも聞いて、よし!!がんばろう!!と前向きな気持ちになれました。ありがとうございました。挑戦したこと、成功したことも、うまくいかなかったこともありますが、それでも大事なものはもちろん結果も大事ですが、「がんばれたこと」なんだと思います。

～中略～

これからも先生からの「やってみよう」という言葉を大切に、たくさんの方に挑戦していきたいです。たぶん、うまくいかなかったことも、またチャレンジしていきたいです。この秋葉台小学校で学んだことをいかして、楽しい中学校生活をあかせるようにがんばります。

の極めて重要な因子であると言われています。自分の可能性を信じ、目標に向かって挑戦し、たとえ失敗してもそこから学び、成長を実感できる喜び。その「幸せ」を全児童が味わえる学び舎でありたいと願っています。その実現に向け、私たちは以下の三つの視点を大切にしていまいります。

- ◎第一に、「挑戦を全力で応援する姿勢」です。挑戦には試行錯誤がつきものですが、それは成長に欠かせない「チャンス」です。失敗を恐れて何もしないのではなく、粘り強く取り組む子どもたちの姿を、教職員一同、全力で励まし、認めてまいります。
- ◎第二に、「対話とリスペクト（尊重）によるつながり」です。一人では解決できない課題も、仲間と共に考えを深め、互いの良さを認め合うことで、新たな発見が生まれます。多様性を尊重し、共に高め合える温かな人間関係を、インクルーシブ教育の推進を通して築いてまいります。
- ◎第三に、「地域・家庭とのパートナーシップ」です。本校は地域運営学校として、保護者や地域の皆様と手を携え、子どもたちを共に育てる「仲間」でありたいと考えています。地域に誇りと愛着を感じ、次代の担い手として成長していく姿を、皆様と一緒に見守っていければ幸いです。

これらすべての教育活動の出発点として、まずは「あいさつ」から始めていきましょう。自分から進んで挨拶をすることも、勇気が必要な立派な「やってみよう!」の一つです。明るい挨拶が響き合い、誰もが安心して過ごせる、安全で活気ある学校づくりに邁進してまいります。

本年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 3年生以上での「教科担任制」を推進します

～専門性を生かした授業と、学年全体で育む指導体制～

本校では、八王子市教育委員会の方針及び本校の重点目標である「自ら学び、高め合う児童の育成」に向け、今年度より3年生以上の全学年において「教科担任制」を実施いたします。昨年度、高学年で実施した成果（授業の質の向上や児童の意欲喚起）を全校へ広げ、中学年という「学習の専門性が高まる時期」から、より質の高い学びの場を提供してまいります。

#### 【実施の概要】

3年生から6年生の各学年において、学級担任が特定の教科を専門的に受け持ち、学年の全クラスで授業を行います。

- ・ 対象教科：国語（3年生は担任が行います）・社会・理科
- ・ 対象学年：3年生・4年生・5年生・6年生

#### 【教科担任制の3つのねらい】

1. 専門性を生かした「わかる授業」の展開 担当教員が特定の教科を深く研究することで、教材の工夫やICTの活用をより効果的に行い、児童の「もっと知りたい」という知的好奇心を引き出します。
2. 「チーム担任制」による多角的な見守り 学級担任だけでなく、複数の教員が学年すべての児童と深く関わります。教職員間で情報を共有し、一人ひとりのお子さんの良さや変化を多角的な視点で見守ることで、きめ細かな指導につなげます。
3. 中学校へのスムーズなステップアップ 教科ごとに先生が変わるスタイルに3年生から慣れていくことで、中学校での学習形態（教科担任制）への適応力を段階的に養います。

※具体的な時間割や分担の詳細については、今月の各学年保護者会にてご説明いたします。

## 4月の 目標

生活 きまりを守って生活しよう。  
保健 自分の体の様子を知ろう。  
給食 給食について知ろう。

### Home&school について

今年度の Home&school については、4月8日から移行し、新たな学年・クラスでのスタートとなります。引き続きよろしくお願いいたします。また、次のように運用しますのでご確認ください。

- 通院した結果など学校への連絡は、勤務時間に関係なくご連絡ください。  
(返信は、基本的に当日もしくは翌日【休日の場合は休日明け】の勤務時間となります。)
- 検温や欠席等は、当日は8時15分までに入力してください。  
(児童登校後は担任が確認できないことがあります。)

### 学校からのお便りについて

学校からのお知らせは、市の方針により基本的に HP 掲載とさせていただいております。学校だより・学年だより・献立表・行事予定等は学校 HP を確認してください。また、学級だより等は Home&school に添付することもあります。4月号の学校・学年だよりに関しては、個人情報掲載のため、配布させていただきます。個人情報の掲載されるお便りについてはパスワードが必要になります。Home&School の通知にて ID とパスワードをお伝えするのでご確認ください。

### 事故防止のためのお願い

児童との接触事故防止のため、保護者による車での送迎は禁止となっています。また、校内への車両の乗り入れは許可車両のみ、定められた場所となっていますので、よろしくお願いいたします。

※近隣の路上についても同様です。例年、団地の方から迷惑している旨の連絡があります。

### 『入校証』について

秋葉会より「入校証」が配布されていると思います。不審者対応のため、保護者には「入校証」を携帯していただくことになっています。名札ホルダーをご準備いただき、来校する際は忘れずに携帯するようにしてください。

### 緊急連絡先は確実にやりとりができる番号をお知らせください

お子様の急病やけが等、早退や病院受診が必要な時、必ず学校から保護者に電話連絡をさせていただきます。その際個人の携帯電話の場合ですと、お留守や工作中などですぐに連絡がつかないことが多くなっています。早退や病院対応の際は必ず保護者の了解が必要となるため、緊急の際、勤務先や保護者に代わる方（ご親族など）など確実にやりとりができる電話も合わせてご記入ください。

※電話での連絡受付は、平日7:30~18:00となっておりますので、ご承知おきください